

災害公営住宅に移る人と、周辺地域の人たちが、ともに築くまちづくり講座

参加
無料

未来の暮らしを考えるのは私たち

災害公営住宅に入居する人の多くは、長引く仮設住宅・みなし仮設住宅での暮らしから脱却し、恒久的な住宅に引っ越せる喜びとともに、やっと人間関係を築いた仮設住宅を出て、また新たな地で生活を築くことへの不安も抱えています。一方、災害公営住宅が建設される周辺地域の人たちも、新たなまちづくりに期待ととまどいを感じています。そこで、災害公営住宅に移る人と、周辺地域の人たちや支援者が、ともに新しいまちづくりのためにできることを考え合うセミナーを開催します。人と人をつなぎ、地域に根ざした支え合いの仕組みをつくるため、一緒に話し合しましょう！

災害公営住宅とは

自宅を失った被災者に安い家賃で貸し出す公的な住宅のことを「災害（復興）公営住宅」といい、岩手県で 5,946 戸、宮城県で 15,526 戸、福島県で 7,592 戸の建設が予定されています（2014 年 11 月 30 日時点）。



日時

2015 年 1 月 29 日 (木) 14:00 ~ 15:30

会場

二本松市・安達運動場仮設住宅 B 集会場
〒969-1404 福島県二本松市油井字長谷堂230

主催

特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター

協力

特定非営利活動法人Jin・安達運動場仮設住宅自治会

対象

仮設住宅・みなし仮設住宅の入居者、地域住民、自治会、町内会役員、
民生・児童委員、行政、社会福祉協議会、各種相談・支援機関、福祉施設・
サービス事業所職員など、興味関心のある方

講師

永坂 美晴 (ながさか みはる)

兵庫県明石市望海在宅介護支援センター センター長・看護師

お申込み方法

参加ご希望の方は、直接会場にお越しください。

お問い合わせ

全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1F

TEL 022-727-8730 FAX 022-727-8737 <http://www.clc-japan.com>